

## Be Happy! その72

### 全国高等学校総合文化祭 書道の部、3年連続出場

7月20日(木)11時頃、3年次生 三宅 瑠渚さんが校長室をノックしてくれました。昨年11月に兵庫県立美術館で開催された「第46回兵庫県高等学校総合文化祭書道展」に作品を出品し、その作品が94校322作品の中から11作品のみに与えられる「全国総文推薦賞」に選ばれました。書道との出会いは小学校時代で、中学校時代は違う部活動に入部していて、加古南に入学してから本格的に取り組んだと最初的话题を物静かな雰囲気話してくれました。三宅さんは、選択科目群から書道Ⅰ(1年次2単位)・書道Ⅱ(2年次2単位)・書道Ⅲ(3年次2単位)・仮名の書(3年次2単位)・漢字の書(3年次2単位)を選択し、書道に関して選択が可能なカリキュラムをすべて選択し学びました。授業における書道担当者(時間講師)は2人でそのお一人が、前田和美先生(1年次・3年次担当)です。前田和美先生は加古南で、長きにわたり書道の教諭としてご勤務され、退職後も本校で時間講師として、放課後は、書道部の指導者としてお世話になっています。また、前田和美先生は、書道家としても過去に日展入選が数回あり、兵庫県屈指の書道家でご高名な先生です。前田和美先生のご指導で、3年連続で全国の舞台に出場をしています。三宅さんは入学時以来、上級生が全国の舞台で活躍する背中を見ながら、努力を惜しまず、自身の才能を開花させ、三宅さんで3年連続の全国への切符を手中に収めてくれました。書道部・三宅さん・そして前田先生に敬意と感謝の気持ちで一杯です。そして、今

いちじょうせっしょうしゅう

回制作し全国総文に出展した作品は、「一条撰政集」という古典の和歌集です。流れるような美しさを持つ仮名独特のムードを表現するために何度も繰り返し仕上げた作品らしいです。息を整え、墨をすりながら無心に硯に向かい、邪念無き心で筆を持つ。少しだけ私も筆をもつ時がありますので、その集中力と澄み切った心や書にのぞむ姿勢には憧れると同時にリスペクト対象です。この全国高等学校総合文化祭用に改めて作品を制作して出品されていますが、三宅さんの書いた作品を含めて、全国から集まった作品が、鹿児島県薩摩川内市の「サンアリーナせんだい」で7月30日(日曜日)～8月3日(木曜日)まで展示されています。また、同じく鹿児島県薩摩川内市の会場で行われる書道部門の講評会・閉会式に三宅さんは参加する予定となっています。加古南の生徒、職員、そして前田和美先生のエールが鹿児島の大空まで届いて、三宅さんが一段と



輝くイメージをしながら、ハイポーズ。 **Be Happy!**